

# 未来を拓く子



**【教育目標】 未来を拓く子**  
 ~やさしく かしく たくましく~  
**【令和4年度重点教育目標】**  
**自動前心**  
**令和5年3月24日(金) 第12号**

今月のキーワード「若さとは？」

## 多様な価値を認め合う仲間に出会う旅

東川町立東川第一小学校長 荒谷 卓朗

3月9日「音楽の森」芸術体験授業を行いました。今回の授業はSTEAM教育の観点から、音楽(Music)を入口に、音階が織りなす数学(Mathematics)的な法則性や芸術(Art)的な観点に触れ、子供が創作に向かう豊かな発想や感性を培う機会になればと願い企画しました。これまで、世界を学ぶ教科Globeにて、民謡(三味線・太鼓・お囃子)体験や、インドネシアの楽器体験など、日本や世界の音楽に触れ、多様な芸術・文化の魅力について学んでいます。運良く、ロシアの楽器RAVVastの演奏者となつたり、幻想的なイメージに感銘を受けたことが授業の契機となりました。

今年40周年を迎える「一小太鼓」は、平成19年に「旭岳」が採譜され、30周年に「疾風(KAZE)」が創作されました。つまり、その当時は「新曲」であり、新しい文化を創り出す「挑戦」が源流です。

私も楽器を演奏しますが、はじめは楽譜や模範演奏の模倣から始まります。慣れてくると、既存の知識の組み合わせでソロやアドリブができるようになります。何度もやるうちに、同じフレーズが決まってきました。そこで、作り込む楽しさ(=「作曲」)の技能を体得するのです。こうした経験は、料理、絵画、工芸など、また、その他の仕事においても幅広く共通するのではないかと考えます。

授業の最後に講師から「いくつになっても新しいことに挑戦できる」という応援メッセージをいただきました。一緒にセッションした学びを生かしてほしいと願っています。



右は、3・4年生5名が作曲に挑戦。左は、全員が好きな楽器を選び、代表3名と一緒に演奏した様子。

**【講師紹介】**

RAVVast SAYO  
 パーカッション 水野翔太  
 ピアノ&ボーカル AKKO

22日、卒業生が旅立ちました。式辞で贈った詩の一部を紹介します。

正しい人に育ちますように 誠意ある人に育ちますように  
 いつも真実を見つけ 君を囲んでくれる光に、気づきますように  
 いつも勇敢で まっすぐ立ち、強くいられますように  
 風向きが急に変わっても 強い拠り所を持っていられますように  
 君の心が喜びに溢れ 君の歌がいつも歌われ 君がいつまでも若くありますように

創作者のボブ・ディランは、この曲で、自分の子に「いつまでも若くいて欲しい」と願います。言い換えれば、「好奇心や喜び、情熱や感動を大切に、成長し続ける人であって欲しい」という期待に満ちた励ましの言葉です。同時に、自分自身にむけたセルフ・ペップトークだったのかもしれませんが。

卒業生のバトンを受けた在校生は、進級への決意を語りました。世の中は常に変化しています。

令和5年度も「未来を拓く子」の挑戦と成長する姿をお楽しみに…。

<成功へのキーワード>「成長の旅に出よう！」(荒谷) ☺

【お知らせ】第一小学校ホームページ <https://higashikawa-dai1-syo.edumap.jp/>

第一自治振興会の総会議案事業報告にて、学校運営協議会に加え、新たに「一日防災学校」についてとりあげていただきました。地域の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

